

町民活動団体紹介 3

より良い地域づくりのため活動をしている団体を紹介します

団体名 **のぎ・歴史を歩こう会**

◆活動内容

野木町及び周辺の史跡発掘、城・寺社巡り、東京下町歴史散歩などを通じて見聞を広め、自分たちの住むまちの郷土愛を広める活動をしている。

◆活動日

第1木曜日（月例会）
月1回史跡巡り

◆活動場所

きらり館

◆会員数

15名

◆連絡先

関根秋雄 ☎(57)9631



◆ひとこと

のぎ・歴史を歩こう会では、毎月、明るく楽しく史跡巡り等を行っています。年に4回、「町民参加型の日帰りツアー」を野木町と東京で企画していますので、ぜひご参加ください。

町民活動とは、営利を目的とせず、社会的な課題の解決に向けて町民が主体となって行う社会貢献活動のことです。

みなさんも楽しく、元気に町民活動に取り組んでみませんか。

ご興味のある方は、ボランティア支援センターきらり館まで、お気軽にお問い合わせください。

問ボランティア支援センターきらり館 ☎(23)1231



渡良瀬遊水地ロゴマーク

シリーズ 渡良瀬遊水地の主な外来生物

4

【魚類編】 渡良瀬遊水地の豊かな自然環境を守ろう。

《生態系被害防止外来種リスト》

環境省は、侵略性が高く、国内の生態系、人の身体等、農林水産業に被害を及ぼす又はその恐れのある外来種を選定し、「生態系被害防止外来種リスト」を作成しました。

その中から、渡良瀬遊水地で多く見られる外来生物をシリーズで紹介していきます。

【チャネルキャットフィッシュ（アメリカナマズ）】



【特徴】

最大で132cm

ヒシと胸ヒシに鋭いトゲを持っているため、注意が必要な魚です。

【影響】

魚類だけでなく甲殻類、貝類等を捕食し生態系に大きな影響を与える。

【一般的な防除方法】

効率のよい方法は見つからない。

【アメリカザリガニ（緊急対策外来種）】



【特徴】

水深の浅い流れのゆるい泥底に生息する。

【影響】

水田などの畔に穴を開け、稲の根等を食い荒らす。

【一般的な防除方法】

定着している地域が多く、対策が困難。

※特定外来生物である魚類を釣った場合には運搬、放出などはできません。問未来開発課 ☎(57)4260